

| | |
|----------|--|
| 研究開発テーマ名 | セルロースナノファイバー（CNF）による機能性段ボールの開発 |
| 実施期間 | 平成30年9月1日～令和1年8月31日 |
| 企業名 | 株式会社FUJIDAN |
| 共同研究機関 | 香川県産業技術センター 材料技術部門 主席研究員 宇高英二 |
| 研究開発概要 | CNFを複合させることで、段ボール板紙に新規機能（撥水・ガスバリア・強度アップ等）を付与する技術の開発を、主な目的とする。具体的には、外部から購入したCNFを段ボール板紙の表面に塗布及び中芯部分へ流し込み乾燥・成膜させる技術の開発を行う。その後香川産業技術センターに強度等の評価実験を依頼し、新しい機能性を確認する。 |
| 研究開発成果 | <p>研究の第一段階である段ボールシートへのCNFの塗布を試みた。</p> <p>まず、FUJIDANを実施機関に数種類のCNFを段ボールシートの表面に刷毛による塗布および自然乾燥を行った。</p> <p>次に、香川県産業技術センターを実施機関として、上記段ボールシートの強度評価及び表面CNF膜形成評価を行った。</p> <p>上記評価実験により、様々な結果を得ることができたが、それを基に今後は次のステップに進む予定である。</p> |